

国立高等専門学校に出願された皆様

マークシートの塗りつぶし方法について

解答には必ずHBの黒鉛筆を使用し、「マーク部分塗りつぶしの見本」とおりに塗りつぶしてください。

マーク部分が「マーク部分塗りつぶしの見本」とおりに塗りつぶされていない場合は、解答が無効になることがあります。

マーク部分塗りつぶしの見本	
良い例	悪い例
● レ点	レ 棒 薄い はみ出し 丸囲み 0

○受験番号の場合

一番上のマーク欄が「1」だと勘違いし、一段ずれている。

受験番号欄							
百万位	十万位		万位	千位	百位	十位	一位
1	2	—	3	4	5	6	7
● ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

○択一式(解答例の中から該当する一つを選択する方法)の場合

解答は、問1(1)、(2)のように、二行(一つの欄)に対して、一つだけ塗りつぶしてください。

(3)のように、二つ以上塗りつぶしたり、(4)のように一つも塗りつぶしていない場合は、問1(3)、(4)の得点は与えられません。

問1	(1)	⑦	①	●	⑩	⑩
	(2)	⑦	●	⑩	⑩	⑩
	(3)	●	①	⑩	●	⑩
	(4)	⑦	①	⑩	⑩	⑩

問2	(1)	⑦	①	●	⑩	⑩
	(2)	⑩	①	⑩	⑩	⑩

解答を訂正するときは、きれいに消して、消しきずを残さないでください。

問2(1)のように消し残しがある場合や、(2)のように、どちらを消したのか(塗りつぶしたのか)判断できない場合は問2(1)、(2)の得点は与えられません。

問3	⑦	①	●	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	●	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	⑩	●	⑩	⑩

問3	⑦	①	⑩	⑩	⑩	●	⑩	⑩
	⑦	①	●	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	●	⑩	⑩	⑩

問3	⑦	①	●	⑩	●	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	●	⑩	⑩	⑩
	⑦	①	⑩	⑩	⑩	●	⑩	⑩

一つの問題で複数の解答を求められた場合(例:「正しいものを三つ選べ」という問題で、「ウ」、「オ」、「キ」を塗りつぶす場合)

特に指示がないかぎり、順番が違っていても、「ウ」、「オ」、「キ」の3つが塗りつぶしてあれば得点が与えられます。

一行に、複数のマークを塗りつぶすと得点は与えられません。

○数学や理科など、計算により値を求める問題を解答する場合

計算により求めた値に該当する数値を塗りつぶします。

値に-(マイナス)の符号がつく場合、-の符号を塗りつぶします。

解答欄の行数と塗りつぶすために必要な個数は一致します。行数が三つならば正の数値で3桁の値、または負の数値で「-」(マイナス)の符号がついた)2桁の値になります。

解答欄「アイウ」に「126」と解答する場合。(正の数で3桁の値)

ア	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ウ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

解答欄「エオカ」に「-83」と解答する場合。(負の数(「-」(マイナス)の符号がついた)2桁の値)

エ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
オ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
カ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

意図的にマス目の数を増やしておき、桁数に満たない場合は最初の数値を0(ゼロ)と塗りつぶす(あるいは何も塗らない)方法は使用しません。

解答欄「コサシ」と3マスであった場合で「21」と解答する場合、このような解答方法にはなりません。

ただし、小数点以下の値を求める場合は、0(ゼロ)を塗りつぶすことがあります。

解答欄「ス.セソ」と3マスで、「小数第3位を四捨五入して小数第2位で答えよ」といった設問で、「0.20」と解答する場合。

ス	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
セ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ソ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

分数の形の解答は、それ以上約分できない形で解答してください。分数の形の答えに-(マイナス)の符号がつく場合は、分子につけ、分母につけてはいけません。分子が先で分母が後になります。

例えば

$-\frac{3}{4}$ の場合、 $-\frac{3}{4}$ となります。この解答を $-\frac{6}{8}$ と解答しても正解にはなりません。

「タチ」
「ツ」

タ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
チ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ツ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

根号を含む形で解答する場合も、根号の中に現れる自然数が最小となる形で解答します。

$4\sqrt{2}$ と答えるところを、 $2\sqrt{8}$ のように解答しても正解にはなりません。

「テ」 $\sqrt{「ト」}$

テ	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ト	-(0	1	2	3	4	5	6	7	8	9